

## 令和元年度 第6回運営委員会議事録

- 日時：令和元年 11 月 21 日（木）14:00～16:30
- 場所：鶴ヶ島市市民活動推進センター
- 出席：鈴木勝行、宮崎弘子、佐藤英人、浅井敬三、山本（悦）、柏木（美）
- 議長：鈴木勝行
- 書記：宮崎弘子
- 資料：①2019 年入間川・越辺川水系の魚道効果の調査結果 Map 《鈴木》

### ■協議内容

#### 1. 標識アユ関係の遡上調査について（鈴木 MAP 参照）

##### ① 遡上調査の結果について

- ・10 月初旬調査を終了。入間川で 7 匹の標識アユを確認した。
- ・ 養殖アユを使用したので遡上力が弱かった。
- ・ データは期待できるものではなかった。

##### ②サイサン環境保全基金助成金報告書について

- ・ 24P（予算 16 万円）
- ・ 報告書はメールで送られているので、修正・加筆してほしい。
- ・ 12 月半ばまでに仕上げる予定。

##### ③次年度（令和 2 年度）の遡上調査、魚とり・川遊び調査について

###### ◆入間川について

- ・ 今回の台風の影響で河川状況が変化し、遡上しやすくなっているが、今年は天然アユの遡上  
がほとんど確認できなかつたので、来年の状況は予測できない。  
1 月（日程は 12 月運営委員会で決定）に菅間堰、寺山堰、浅間堰、上奥富堰の魚道を見学し  
て、2020 年度に入間川で遡上調査を実施するか否かを定めることとする。
- ・ 入間川での調査はサイサン環境保全基金助成を 3 年受けてきたので、対象にはならないの  
ではないか。  
越辺川、都幾川で遡上調査をするならば、サイサン環境保全基金の対象となるので申請をし  
たい。

#### 3. 水質調査マップの配布と今後の実施について

##### ①マップの配布

- ・ 印刷 1000 部（大熊 700、渡邊 100、鈴木 50、宮崎 150）
- ・ 各団体・個人への配布完了（大熊）

##### ②水質調査の今後について

- ・ 大熊氏から「水質調査の事務作業を今後も続けることは不可能なので、今後の実施について  
検討してほしい。」との話があった。  
➡作業を分担して今後行う。➡次年度より体制を整えること。
- ・ 紙ベースでの配布は不要ではないか。（渡邊）➡全体が見えることが大切なので、今後も紙  
ベースでのマップ作成を継続する方向で検討する。
- ・ 川の博物館との連携を考えていく。（常設コーナーの設置など）

- ・10月半ばにマップを配布してほしい。(もりんど)
- ・「槻川をきれいにする会」から依頼があったら送付すること。(30～40部)

#### 4. 流域再生シンポジウムについて

日時：3月22日(日) 会場：国立女性教育会館110研修室

テーマについて：「自然災害と河川(仮称)」

(今回の台風の河川及び周辺地域への影響から従来とテーマを変える。)

#### ◆次回 令和元年度 第7回運営会議

日時：2019年12月18日(水)14:00～

場所：鶴ヶ島市市民活動推進センター